

宮教組はこれからも被災児童生徒・被災校支援を続けていきます！

FAX つながり
2011/3/11
速報104 東日本大震災
教訓を後世に

発行：宮城県教職員組合（宮教組）
tel.022-234-0141 fax022-274-2130 eメール miyakyoso@mtu.or.jp
2014年10月3日（金）★増し刷り・回覧をお願いします

震災の教訓を後世に！ FAXで注文受付中

震災記録集 『第3集』完成



被災地の教職員の書き下ろし手記、犠牲になった子どもの行動分析と教訓、人事異動の問題点、教訓・提言集、被災34校の記録・写真、43名の児童生徒の作文などを網羅した貴重な1冊。

各校に1冊送付しました。職員で回覧下さい。購入ご希望の方は送付しました「注文書」にてご注文下さい。取りまとめは、お手数でも教頭先生か分会長にお願いいたします。

9.23さようなら原発 全国大集会（東京）



↑あいさつする
大江健三郎さん

亀戸で行われた「川内原発再稼働するな！フクシマを忘れない！9.23さようなら原発全国大集会」に宮教組から2名が参加。

1万6千名の参加者とともに「川内原発の再稼働を許さないぞ」とシュプレヒコールを上げました。

「3・11を忘れない」第3弾 中央支部主催
福島原発 現地視察バスツアー

10月18日（土）7:30～18:00

◆訪問先：浪江町周辺、南相馬市周辺

◆参加費 3,500円（組合員には千円補助）

※申込受付中 中央支部へ022-272-5611

10.15に
人事交渉

復興加配の 継続・増員を！

16時30分～県庁18階1802会議室

「復興加配の継続を！」（巨理・小学校）

「加配がなくなると単学級になる」

（東松島・小学校）・・・全校アンケートより

これらは、被災校の切実な声です。また、「初任研、主幹教諭の後補充を」という声も多くの学校から上がっています。

今回は、このような声を踏まえて、交渉に臨みます！現場からも参加をお願いします。

また、事前に現場の声をお寄せ下さい！

豪雨に伴う土砂災害等救援カンパ実施中（分会にのみ送付）10月31日まで